

<b>1. 評価対象事務事業</b>		シート作成日	平成25年7月17日
事業名	医師会・歯科医師会連絡調整事業	担当課・係名	スポーツ健康課 健康増進係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	5
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

**2. 事業の概要**

目的 (何のために)	町民の地域医療体制及び災害時医療体制の確保				
対象 (誰を・何を)	中郡医師会（大磯班）、平塚歯科医師会（大磯地区）				
内容	医師会・歯科医師会への交付金の交付				
根拠法令・条例等	医療法、神奈川県保健医療計画、神奈川県地域医療再生計画、中郡医師会大磯班交付金交付要綱、平塚歯科医師会大磯地区交付金交付要綱				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	1,728	1,716	1,674
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	1,728	1,716	1,674
	職員人数 (概算職員数)	人			0.17
	人件費計 (b)	千円			1,042
総事業費 (a)+(b)	千円	1,728	1,716	2,716	
事業費内訳 H 25 年度	中郡医師会大磯班交付金：900千円 平塚歯科医師会大磯地区交付金：594千円				

**3. 指標値の推移**

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 医師会班会会員数	人	22	23	23
	② 歯科医師会地区会会員数	人	13	13	13
活動指標 (活動量)	① 医師会班会	回	10	10	10
	② 歯科医師会地区会	回	1	1	1
成果指標 (達成度等)	① 医師会班会協力事業数	件	8	8	8
	② 歯科医師会地区会協力事業数	件	7	7	7

#### 4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 理由 市町村は、医療法においても地域における良質かつ適切な医療を効率的に提供するための体制の確保に努めなければならないとされているため、地域医療を担う医師会及び歯科医師会に交付金を交付している。
	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 理由 行政からの相談対応、人材育成のための研修会への参加、情報収集のための勉強会及び学会等への出席などに係る費用弁償の相当額等として支出している。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 理由 町が実施する各種保健事業への助言、指導、協力を始めとして、地域医療に係わる検討会等への会員の派遣、災害時医療体制確保のための連携などが円滑に行われている。
	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率的 <input type="checkbox"/> その他 理由 町が実施する各種保健事業への助言、指導、協力を始めとして、地域医療に係わる検討会等への会員の派遣等に係わる医師会・歯科医師会の会員の協力日数・時間から計算すると概ね効率的と考えられる。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input checked="" type="checkbox"/> その他 理由 過年度においても、適宜、交付金額の見直しを行ってきている。
	担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
		評価理由 協力事業について量的な効率性の分析はされていないが、協力事業の数量によって交付金を決めることは困難と考えられる。

#### 5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
地域医療を担う医師会・歯科医師会とともに取組むべき課題は複雑・多様化してきているため、協力事業の拡大を含め検証・検討する。
② 平成26年度に着手する事項
地域包括ケアシステムを構築する上で核の1つとなる「在宅医療」の地域での体制整備のため検討会等を行う。
③ その他（課題、調整事項等）

#### 6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

災害時医療と在宅医療の推進について引き続き町保健医療連絡会等で検討していく。 在宅医療の地域での推進、普及のために、関連する専門職による会議や研修会等を開催する。また、在宅医療を推進するために、中郡の医師会・歯科医師会と連携し、医療資源の把握、関係者の意識調査を行い、平成27年度以降の在宅医療の推進に係る方向性について二宮町と連携を図りながら検討する。
--